

中央会からのお知らせ

動く!つなぐ!結ぶ! 兵庫県中小企業団体中央会
第64回 通常総会 予告
 ◆開催日◆2019年6月19日(水) ◆場 所◆神戸ポートピアホテル
 会員の皆様には予めの日程調整をお願いします。詳細につきましては後日ご案内いたします。

中小企業団体
全国大会 第71回

◆開催日◆2019年11月7日(木)
 ◆場 所◆鹿児島アリーナ
 (鹿児島県鹿児島市栄吉1丁目30-1)
 正式な内容が決まり次第、ご案内します。



2019年3月分(4月納付分)からの協会けんぽ
 の保険料率についてお知らせします。

2019年2月分(3月納付分)まで 給与・賞与の 10.10%	健康保険料率	2019年3月分(4月納付分)から 給与・賞与の 10.14%
2019年2月分(3月納付分)まで 給与・賞与の 1.57%	介護保険料率	2019年3月分(4月納付分)から 給与・賞与の 1.73%

※満40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。
 ※賞与については、支払日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

2019年3月分(4月納付分)からの健康保険・厚生年金保険の保険料額表はこちらです。



日本年金機構・全国健康保険協会 兵庫支部
[\(https://www.nenkin.go.jp/\)](https://www.nenkin.go.jp/) [\(https://www.kyoukaikenpo.or.jp/\)](https://www.kyoukaikenpo.or.jp/)

“ひょうご”の中小企業を補償でサポート!



地震・津波・水害などの自然災害も補償できる中小企業のための休業補償制度

「休業対応応援共済」スタート!

神戸市中央区下山手通6-3-28 兵庫県中央労働センター 4F TEL078-361-8080

月刊中央会
 (オ)

兵庫県中小企業団体中央会時報第735号(2019年4月5日号)(毎月1回5日発行)
 発行所/兵庫県中小企業団体中央会 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号兵庫県民会館3階
 本情報誌は組合等情報提供事業として発行しております。購読料/部30円(会員の購読料は会費に含まれています)。

TEL078-361-2045



組合・中小企業を
 応援します!

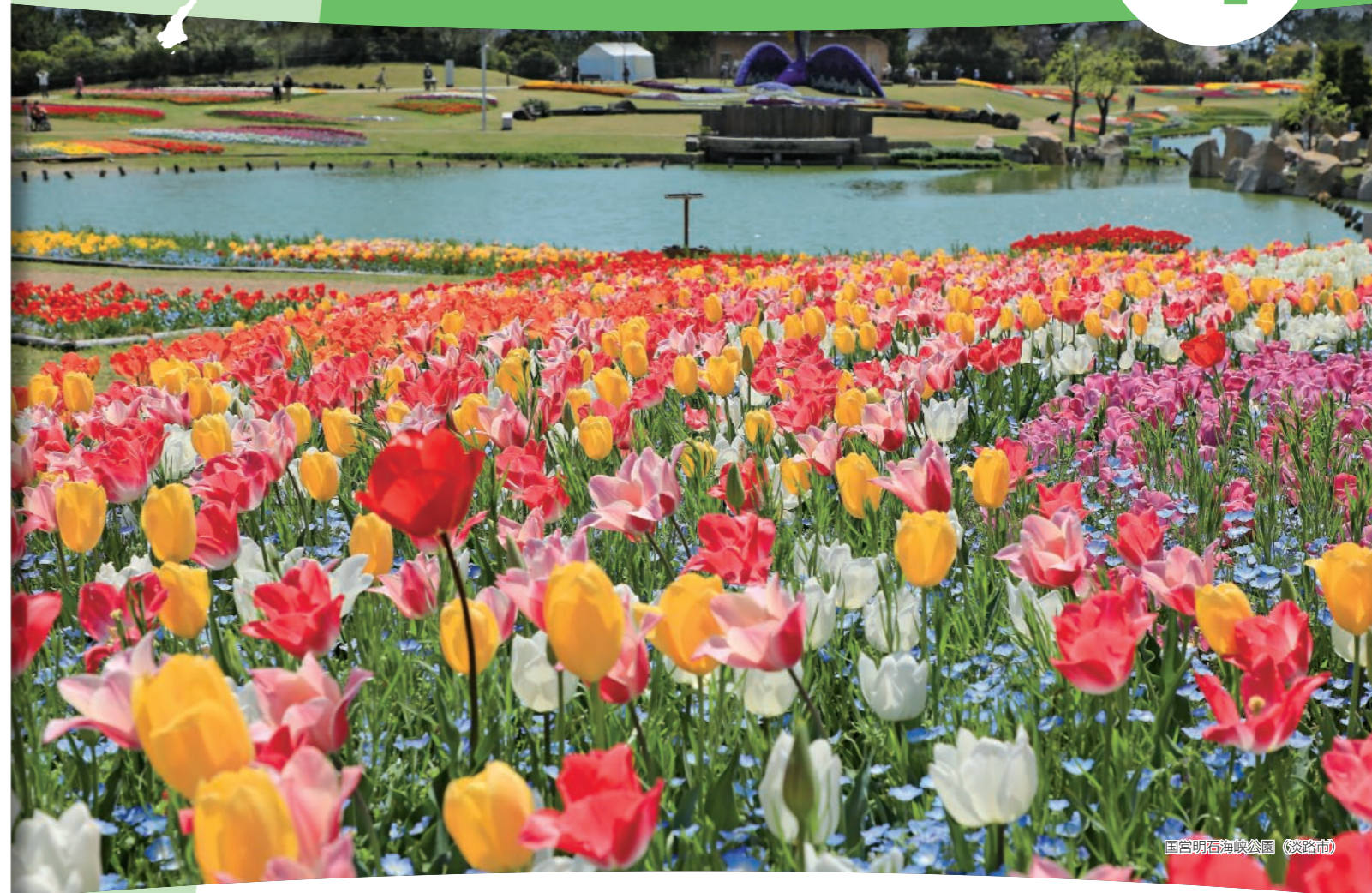
月刊中央会

兵庫県中小企業団体中央会 <https://www.chuokai.com>

2019 | April 第735号

2019年4月5日号 (毎月1回5日発行)

4



国営明石海峡公園 (淡路市)

特集

～「動く」「つなぐ」「結ぶ」～
 2019年度 兵庫県中小企業団体中央会事業計画(案)

■補助金のお知らせ

補助金公募
 2019年(平成30年度補正)「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の公募について

■中央会事業

しっかいや中央会 経営相談窓口 一専門家派遣・相談等支援一
 しっかいや中央会は、あらゆる経営のご相談をワンストップで支援いたします

■情報レポート

《概況》県内中小企業は、非製造業を中心に改善するも、全体としては依然として厳しい状況が続く

■コラム

一中小企業のためのITレポート一
 「ITを活用した働き方改革の実現」
 オフィスCFC 代表 桶屋 康宏

■理事長往来

情報ベンチャー協同組合 理事長 菱川 照章

■お知らせ

2019年(平成30年度補正)「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(早期審査分)」採択結果

■お知らせ

◇「ひょうごオンリーワン企業」及び「オンリーワンを目指す企業」の募集

◇国際フロンティア産業メッセ2019出展者募集のお知らせ

■中央会からのお知らせ

◇兵庫県中小企業団体中央会第64回通常総会開催日(予告)

◇第71回中小企業団体全国大会開催日(予告)

◇2019年度の協会けんぽの健康保険料率及び介護保険料率は3月分(4月納付分)より改定となりました

「動く」「つなぐ」「結ぶ」
兵庫県中小企業団体中央会
2019年度事業計画(案)

1 活動方針

本会は「動く・つなぐ・結ぶ」のスローガンのもと、規模が小さいことにより様々な制約を抱える中小企業・小規模事業者が直面する経営課題に対応するため、以下に掲げる事業を実施することにより、組合等連携組織への支援活動を展開し、会員サービスの向上を図るとともに、中小企業の多様な連携、組織強化を支援しながら、兵庫経済の活性化に積極的に取り組んでいく。

2 事業計画の概要

(1) 組合等への訪問指導および相談室の運営

中小企業組合の設立、運営に関する指導をはじめ、組合共同事業の推進、組合員企業経営の向上促進、税務・会計、官公需の受注促進等について組合等への訪問指導を行う。
 また、中央会相談室において組合固有の相談等に応じる。



(2) 地域産業実態調査事業

① 中小企業労働実態調査
 中小企業の労働事情の実態を把握するため、毎年47都道府県において一斉に実施し、国等の労働政策や中央会の労働支援方針策定に資するとともに、兵庫県の調査結果を機関誌、ホームページ等で公表する。

② パーチャル展示会HYOGO!の運営
 インターネット上の展示会サイト「パーチャル展示会HYOGO!」を運用し、業界や企業の取り組み、新製品・新サービスなどの紹介を通じてビジネスマッチングの機会を提供していく。

③ 起業支援連携強化事業
 民間のコワーキングスペースやインキュベーション施設等との連携を図り若手・青年層や女性、高齢者等の起業を支援する



とともに、クラウドファンディング事業者等との連携により起業家・経営者の新たなビジネスの創出を積極的に支援する。

④ 中小企業BCP策定支援事業
 中小企業や組合における事業継続計画(BCP)策定については、近畿各府県の中央会と連携し、災害時における広域連携による中小企業支援等について引き続き研究することとしており、この研究成果も盛り込んだ実効性のある計画策定を支援する。また、セミナーの開催や専門家派遣により中小企業や組合における事業継続計画(BCP)の策定を支援する。

⑤ 新規連携先開拓支援事業
 ものづくり企業等の新技術、新商品、新サービスの開発等、新たな取り組みについて調査した内容を紹介し、新たな連携先の開拓を支援する。

(3) 組合情報提供事業

① 組合活性化情報提供事業
 月刊機関誌「O! (オー)」の発行等により、組合、中小企業に有益な情報を提供していく。また、緊急性を要する情報はFAX速報などを活用して随時会員に提供していく。



同時に、機関誌への広告掲載や広告チラシの同封等により、会員組合や企業の商品、サービスを広く紹介し、中央会の会員同士の取引の拡大を図る。

② 資料収集加工事業
 全国中央会が定めたテーマに基づき、先進事例を調査し、報告書を作成する。

③ 中小企業情報発信力強化支援事業
 ソーシャルメディア等ITの活用により低予算で自分たちの顧客や連携期待先にしっかりと情報を伝えていくためのノウハウの提供と、そのノウハウ等を活用した優れた取り組みを事例として紹介、中小企業の情報発信力の向上につなげていく。

④ 小規模事業者組合等IT化支援事業
 専門家派遣、研修会の開催等を通じ小規模事業者組

合等のIT活用を支援し、情報発信力強化、業務の効率化を促進する。

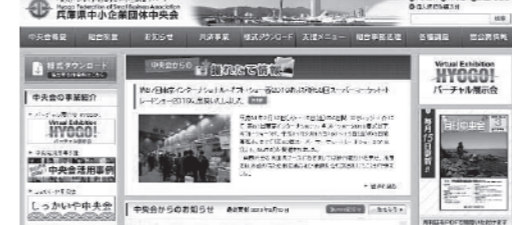


(4) 指導員等研究会開催事業

全国及び近畿ブロックの指導員同士が地域における緊急性の高いテーマや広域連携のあり方等のテーマを設定し情報・意見交換を行い、指導員の資質の向上を図る。

(5) 組合指導情報整備事業

日常の会員訪問や相談等を通じて得た情報を基に作成した支援データベースを活用し、的確な支援に努めるとともに、中央会のホームページの管理・運営等を行う。



(6) 情報連絡員設置事業

県内の地区、業種を代表する組合等の役職員の中から74名を情報連絡員に委嘱し、業種又は地区の中小企業者の景況動向、問題点などについて月1回調査するとともに、中小企業者の意見、要望を把握することにより、実態に即した事業の実施に役立てる。同時に調査結果を公表し、中小企業を取り巻く景況動向の周知を図る。

(7) 中小企業連携組織等支援事業

組合等や創業者、経営革新に取り組む中小企業者等の課題解決を図るため、専門家の活用等により以下の事業を実施する。



① 個別専門指導
 組合固有の問題解決のため、弁護士、公認会計士、税理士、中小企業診断士等の専門家による個別相談を行う。

② 講習会・研修会の開催
 以下のテーマにより講習会を開催するとともに、組合・青年部等の個別の課題解決のため、1~5回程度専門家を派遣して研修会を開催する。

開催テーマ：生産性向上、マーケティング・ブランド力強化、ものづくり支援、情報化、経営力向上、事業承継、営業力強化、会計、労働問題等

③ 開業支援セミナーの開催
 商業・サービス業分野の開業を目指す起業希望者を対象に「開業セミナー」を開催する。セミナーの開催に当たっては、開業計画策定に関する講義のほか、有名店のオーナー等による講義や実習を交え、より実践的

な内容とする。
④ 連携グループ集中支援事業
 地域資源の活用、都市と農村の交流等により地域活性化等につながる取組みに着手する組合等連携グループの実施計画の策定や実験の事業運営等を集中的に支援し、事業化への足掛かりとする。



⑤ 連携モデル構築事業
 産学連携支援や経営革新計画等の策定支援による地域中小企業の経営力向上を図るため、本会と兵庫県信用組合等による連携の仕組みを構築し、しっかりと中央会事業として展開する。

⑥ 中小企業技術開発支援事業
 中小企業が外部との連携による共同研究開発や新たな提携先を開拓するために、必要な最新の市場動向情報や技術情報、特許情報の活用方策を提供するほか、ものづくり経営の効率化、技術の高度化に役立つ産学連携等の取組みを支援する。

⑦ サービス産業構造改善支援事業
 サービス産業の生産性向上を図るため、サービスの質の向上や効率的な提供方法の検討と先進事例の情報共有を図り、意見交換や事例研究等を通じてこれからの時代にふさわしいサービス産業のあり方を模索する。

(8) 連携組織交流促進事業

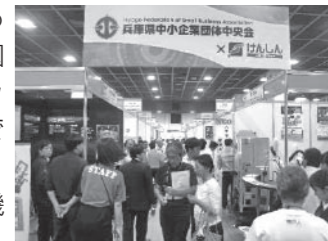
中小企業の経営資源の相互補完等を促進し、今日的課題に対応した新たな連携組織の創出を図るため、各種のテーマで中小企業者、組合等の交流を図る。

① 組合青年部活動推進事業
 兵庫県中小企業青年中央会の主催する交流会等の開催を支援し、組合青年部活動の推進を図る。



② 組織強化支援事業
 中小企業及び中小企業組合が一堂に会し、現下の厳しい経営環境に的確に対応し、新たな発展を期することを目的とした中小企業団体兵庫県大会の開催等、組織強化に資する取組みを展開する。

③ 異業種交流コラボレーション事業
 異業種交流を促進するため、交流会の開催や国際フロンティア産業メッセ等の展示会への共同での出展の支援等により、ビジネスマッチングの機



会を提供する。

④ 農商工連携等交流促進事業

農商工連携による新商品等の開発を推進するため、消費者と中小企業者(生産者)の交流の機会としてひょうご特産品フェア等のイベントを開催する。



⑤ 中小企業国際化支援事業

中小企業の海外取引の拡大支援や国際化に対応した人材の育成、国際化に資するネットワークの構築を支援する。

(9) 活路開拓調査実現化事業

中小企業者が経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓、単独では解決困難な諸問題、その他中小企業の発展に寄与するテーマ等について、中小企業組合等がこれを改善するための取組みを共同で行う事業に対して支援する。



(10) 組合等組織強化対策事業

- ① 記帳指導事業：組合等の役員を対象に決算会計・税務の知識習得を目的としたセミナーを開催する。
- ② 組合等巡回運営相談事業：兵庫県及び神戸市と連携して、組合を巡回訪問し、活動状況をヒアリングし、運営相談を行う。
- ③ 組合等経営相談事業：会員組合等の事業活動、運営上の課題解決のため、経営相談事業を実施する。

(11) 小規模事業者大規模展示会共同出展事業



小規模事業者における最大の経営課題である営業・販路開拓に対する支援を行うことにより小規模事業者の成長発展を促進するため、首都圏等で開催される大規模な専門展示会に兵庫県ブースとして共同出展する。

(12) 異業種交流活性化事業

異業種交流グループが取り組む、ビジネスパートナーや事業連携の可能性を発掘する活動を支援し、新分野進出、新商品・新サービス・新技術開発、販路開拓等を促進することを目的とする。

(13) 全国中央会組織化指導事業

全国中央会の補助を受け、以下の事業に取り組む。
・小規模事業者組織化指導事業
・取引力強化推進事業・中小企業組合等課題対応支援事業



(14) しゃかいや中央会

経営上の課題を抱える中小企業者、組合等に対し、経営力向上を図るための伴走型の支援を行う。

(15) 各種受託事業

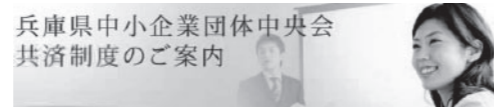
国、県、基盤整備機構等からの委託により、調査事業、人材養成事業、経営支援事業等に取り組む。本年度、受託を予定する主な事業は以下の通り。
・景況調査事業／・ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業費(フォローアップ事業)
・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業
・地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業
・消費税軽減税率窓口相談等事業／・外国人技能実習制度適正化事業

(16) 兵庫県中央会関係団体支援事業

兵庫県中小企業青年中央会、兵庫県中小企業組合士協会、兵庫県中小企業組合事務局協議会の運営を支援する。

(17) 有償サービス部門の開拓と展開

有償サービス部門としては、特定退職金共済制度をはじめとする各種の共済制度等を実施しており、今後も積極的に展開する。



- ① 共済事業の実施
 - ア 特定退職金共済
 - イ 兵庫県中央会共済事業
 - ・オーナーズプラン・パートナーズプラン
 - ・ビジネスJネクスト
 - ・業務災害補償制度・総合賠償責任保険・PL保険
 - ・海外PL保険・取引信用保険・所得補償制度
 - ・小規模企業共済・倒産防止(経営セーフティ)共済など
- ② 組合事務局の支援

事務局がなく、理事長企業の職員等が組合事務を代行しているような組合に対する事務代行サービスを行う。

この2019年度事業計画(案)は、平成31年6月19日(水)開催予定の「第64回兵庫県中小企業団体中央会通常総会」の議案に提出します。

兵庫県内の中小企業・小規模事業者の皆さまへ

2019年(平成30年度補正)「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の公募について



◆◆◆ 事業概要 ◆◆◆

事業の目的 足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者等が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援します。

対象要件 認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者であり、下記の要件のいずれかに取組むものであること。
「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3~5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。また「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作開発・生産プロセスの改善であり、3~5年で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。

公募期間 受付開始：2019年2月18日(月)
第一次締切：2019年2月23日(土) [当日消印有効] 第二次締切：2019年5月8日(水) [当日消印有効]

(今回の公募については、二段階の締切を設け、第一次締切分については3月中、第二次締切分については、6月中を目途に採択発表を予定)

公募要領 兵庫県中央会HP上(<http://www.chuokai.com/>) で公開しています。
応募申請書を提出する前に必ず一読ください。

対象類型 事業類型注1	【革新的サービス】	【ものづくり技術】	
一般型	<ul style="list-style-type: none"> ・補助額：100~1,000万円 ・補助率：1/2以内(※1) ※1「先端設備等導入計画」や「経営革新計画」の認定を平成30年12月21日の閣議決定後に新たに申請し、認定を受けた場合(変更申請の場合は新規の設備等導入を伴う計画であること)の補助率は2/3以内。 ・設備投資(注2)：必要 ・補助対象経費(注3)：機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費 		
小規模型	設備投資のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・補助額：100~500万円 ・補助率：1/2以内(※1) ※1「先端設備等導入計画」や「経営革新計画」の認定を平成30年12月21日の閣議決定後に新たに申請し、認定を受けた場合(変更申請の場合は新規の設備等導入を伴う計画であること)の補助率は2/3以内。 ・設備投資(注2)：必要 ・補助対象経費(注3)：機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費 	※生産性向上に資する専門家を活用する場合は、補助上限額に30万円の増額が可能
	試作開発等	<ul style="list-style-type: none"> ・補助額：100~500万円 ・補助率：1/2以内(※1) ※1「先端設備等導入計画」や「経営革新計画」の認定を平成30年12月21日の閣議決定後に新たに申請し、認定を受けた場合(変更申請の場合は新規の設備等導入を伴う計画であること)の補助率は2/3以内。 ・設備投資(注2)：可能(必須ではない) ・補助対象経費(注3)：機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費、原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費 	

注1 採択後の対象類型、事業類型また、小規模型における「設備投資のみ」と「試作開発等」間での変更はできませんのでご注意ください(様式1<事業類型等の内容>で選択した類型は変更できません)。
注2 設備投資とは、専ら補助事業のために使用される機械・装置、工具・器具(測定工具・検査工具、電子計算機、デジタル複合機等)及び専用ソフトウェアを取得するための経費のうち、補助対象経費で単価50万円(税抜き)以上を計上するものを指します。なお、共同で申請を行う場合は、共同申請の事業者それぞれが設備投資をする必要があります。
注3 設置場所の整備工事や基礎工事については、補助対象経費として認めておりません。また、「一般型」は、「機械装置費」以外の経費については、総額で500万円(税抜き)までを補助上限額とします。

お問合せ：兵庫県中小企業団体中央会 兵庫県地域事務局 TEL 078-351-6215



兵庫県下の事業者・団体様にご利用できる国・県・その他関係機関の補助金等公募情報を掲載しています。中央会サイトをご覧ください！

<サイト>
<https://www.chuokai.com/#subsidies>

兵庫県中央会 補助金 検索



各種補助金等支援施策の情報サイトを ご活用ください！

<サイト> <https://www.mirasapo.jp/>

ミラサポ 検索



経営相談窓口

— 専門家派遣・相談等 支援 —

しっかいや中央会は、あらゆる経営のご相談をワンストップで支援いたします。

しっかいや中央会では何をしてもらえるのか？

中小企業者、組合等が抱える様々な問題や、創業に関する課題の解決を図るために、中小企業診断士等による経営相談や、専門家の派遣による経営に関する支援を行います。

指導員等に相談をしていただき、当会が必要と判断した場合、専門家を派遣します。また、当会コーディネーターが課題を整理し、専門家等とのマッチングをさせていただくとともに当会で対応できない問題についても適切な支援機関をご紹介します。まずは、お気軽にご相談ください。

経営相談、専門家派遣は誰が利用できますか？

兵庫県内の中小企業者、組合等が対象です。

どのように利用すればいいですか？

経営相談は、月曜日、木曜日、金曜日の9:00~17:00で完全予約制になっています。事前に電話やメールでお問い合わせください。

相談には費用がかかりますか？

経営相談も専門家派遣も無料をご利用いただけます。

但し、あらかじめ定めた回数や業務内容を超える場合は別途専門家と協議の上、自社負担でご対応していただく場合がございます。

相談時間は？

目安として、1回につき2時間程度です。



しっかいや中央会で対応した相談事例

A社 (家具製造)

相談：家具卸からの受注生産が減少

- 支援：①セミナー等で自社の強み発見
②デザイン性の高いミラーの開発支援や自社ブランド化立ち上げ支援
③知財総合相談窓口へつなぎ、商標を登録
④オンラインショップや展示会を通じて自ら販路開拓
⑤各種セミナー参加、経営革新やものづくり補助金の策定支援

B社 (金属プレス加工)

相談：新工場建設と事業承継/金融機関との相談対応

- 支援：①相談により自社の課題と収益体質構造を把握
②融資(借入金)に対する自社の収益性にどれくらいの余裕があるか(損益シミュレーションを確認)
③売上高・利益確保の必要性とその実行方法をアドバイス
④法人化と息子への事業承継の助言

C社 (和洋菓子製造・販売)

相談：適切な売上や費用の把握や原価管理の対応が不十分

- 支援：①金融機関と連携し、ビジネスマッチングへの参加提案
②後継者への原価管理支援
③会議運営の支援
④事業承継支援(親子の意識の擦り合わせ)

D社 (輸送機械器具製造)

相談：下請け体質からの転換のため、自社独自の製品開発

- 支援：①市場調査、知的財産権調査について専門機関を活用して実施
②専門家(公認会計士)に原価管理支援
③INPIT(工業所有権情報・研修館)、NIRO(新産業創造研究機構)を活用し、特許の申請及び知財戦略を検討

■コーディネーター (専門家)■

～様々な分野の専門家が広範囲のご相談に対応いたします～

○コーディネーター(専門家)はこちらをご覧ください
<https://www.chuokai.com/shikkaiya/coordinator.php>



○しっかいやサイト
<https://www.chuokai.com/shikkaiya/>



○専門家登録サイト
<https://www.collabochuo.com/>



相談は予約制です。事前に相談内容をお問合せください。
お問合せ:兵庫県中小企業団体中央会 経営相談室 松浦・森田

専用ダイヤル **078-331-0580**
専用メールアドレス **s02@chuokai.com**

相談窓口設置場所

兵庫県民会館3階
(神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
兵庫県中小企業団体中央会内)



※事業所への専門家派遣も行っておりますので、まずはお気軽にお問合せください。

情報レポート

2019年3月8日集計

概況

県内中小企業は、非製造業を中心に改善するも、全体としては依然として厳しい状況が続く。

内閣府が1月29日に公表した月例経済報告で、「景気は緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行きなど海外経済の不確実性、金融資本市場の変動に留意する必要がある。」としている。

一方、県内中小企業では、前年同月比で売上・資金は改善するも、景況では悪化し、前月比では景況・売上・収益・資金ともに悪化した。売上増であっても、原材料費、物流コストの高騰など収益に結びつかないなど多く聴かれるなど、県内中小企業の経営環境は依然として厳しい状況が続いている。

項目	景況	売上	収益	資金
製造業	-32%	-22%	-22%	-11%
非製造業	-27%	-16%	-24%	-16%
総合	-30%	-19%	-23%	-14%



業界の声

製造業

食品

2月も1月に続いて「商」の少ない月ですが例年にも増して客足が悪いとの話がある。景気の先行きに対する不安や相次ぐ値上げの発表に消費者心理が影響しているのかもしれない。

木材・木製品

そろばんは、時期になってきているが、例年より注文が少ない。工芸品は全般的には数字を落としている会社が多い。原因は既存の販売店の減少に伴い、売上減となっている。回復するためには、既存ルート以外の販売先を見つけることが急務である。

印刷

各社仕事量にバラつきがあり忙しい所と仕事量が少なかった所がある様。相対的には少し仕事量は少ない。

鉄鋼・金属

2月は1月に比べ、稼働日数も多く需要もあるのか製造量も増えてきた様である。

輸送機器

標準品である物流機器の受注は9~11月の最盛期と比較すると減少しているが、高止まりの状態が続いている。プラント品のうち流通業界向け大口案件の対応で工場は高い稼働率の状態が続いており、仕掛在庫が増加している。引き続き大口案件の製作等により負荷が高い状態が続くと予測している。

その他

個人消費の落ち込みが続き、昨年と比べ、売上が減少しており、収益の悪化が続いている。2月は、例年消費が落ち込み、3月に期待する。OEMの販売量は、相変わらず良くない。

非製造業

卸売業

取扱商品の値上がりが増加してきている。景況としては、あまり良い状況でない中、販売価格に転嫁して行けるか憂慮される。

小売業

消費税増税時のポイント還元に向けてのカード取扱を組合を取り組み、組合員に提携先の情報・加入の方法等を紹介したり、ポイント還元の施策に組合員が乗り遅れないよう研究したりして、早く情報を提供したい。

商店街

今月に入り商店街に面する老舗店舗が閉店した。最近、休日の商店街への来店客の落ち込みが甚だしい。暖冬異変による天候が季節商品の動きを鈍くしているようだ。

サービス業

いよいよ、入札が始まるので頑張りたいと思う。

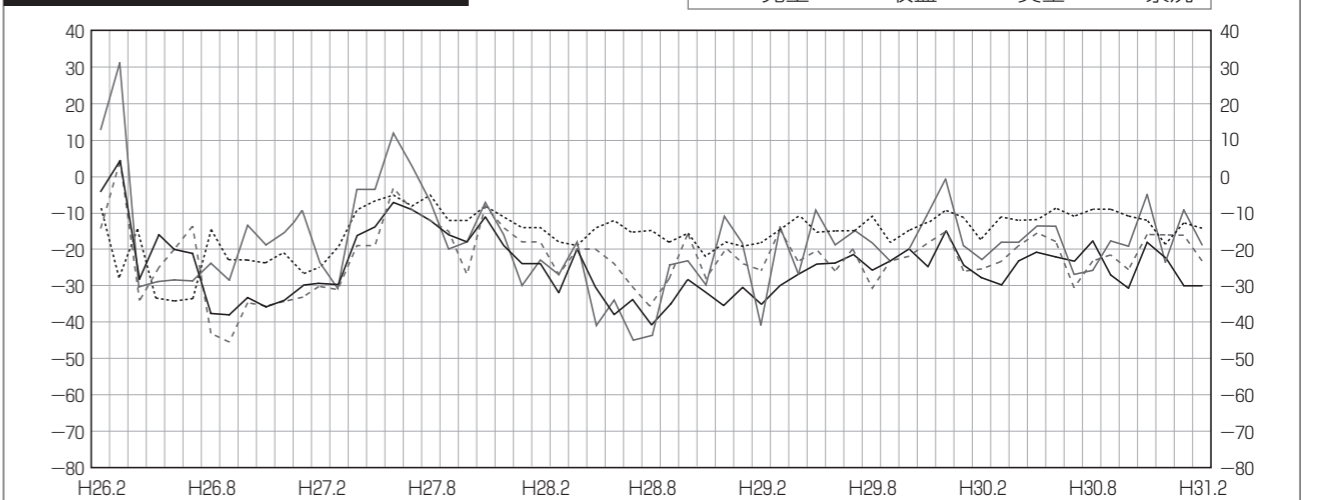
サービス業

レッカー出動回数については平均的である。但し、1回出動ごとの単価(売上)は減少傾向が続いている。人員不足は惨たんたる状況である。修理部門についてはレッカー部門より酷い状況である。

その他

2月の軽油価格は値上がりし、12月価格に戻ってしまった。1月末に第二神明道路や阪神高速京都線、第二阪奈道路の4月からの料金改定が発表され、慢性化しているドライバー不足、燃料価格や高速料金の負担増により、組合員事務所の経営状況は益々厳しい状況となりそうである。

景気動向(前年同月比)の推移 DI図



一中小企業のためのITレポート 「働き方改革」&「業務改善」

ITを活用した 働き方改革の実現

オフィスCFC 代表 桶屋 康宏

兵庫県中小企業団体中央会にてビジネスコーディネーターとして活動させていただいているオフィスCFC代表の桶屋康宏です。

最近では、いくつかの組合様・企業様向けの「バックオフィス業務の効率化」セミナー講師を務めました。多くの経営者の皆様とお話する機会があり、その時に気づいたポイントを述べさせていただきます。皆様の経営の一助となれば幸いです。

～IT・クラウドの活用による効率化～

我が国は深刻な人手不足に直面しています。今後も生産年齢人口の減少と共にさらに厳しさを増していくものと思われます。また、一方では「働き方改革」を進めなければならず、経営には厳しい状況が続いています。

中小企業白書・小規模企業白書（以下、白書）では、中小企業の生産性が低いことが課題であることも述べられています。

一方で、過去の組織や仕組みにとらわれず大胆にIT活用を進めている企業ほど好業績を挙げていると白書でも紹介されています。

例えば、最近開業された小規模な飲食店などでは、レジはタブレット、決済はクレジットやQRコードなどが準備されています。このようにIT活用無くしては考えられない時代に来ています。

また、国内のネットワーク環境も進み、新しいクラウドサービスが次々と現れており、これからは企業経営にとって良いものは取り込んでいく姿勢が益々重要になってくると考えています。今回は、そのIT活用のポイントをご紹介します。

～IT・クラウド活用成功のポイント～

1. トップ自らが推進役となること

例えば、IT活用としてスマホを利用しようとしたとします。ところが、現場ではそもそもスマホを持っていない、スマホを使ったことがないなどの課題が出てきます。このような場合、現場任せにせず、経営者自らが課題を共有し、一緒に解決していく姿勢が成功の最も大きなポイントと強く感じています。

加えて、IT活用による経費精算などは経営者自らも効果を体感しうることです。このように経営者自らが推進役となっていくことが必要です。また、ITに弱いと言われる年配者にこそ推進役を担って

頂くことも一つの方法です。

2. 人員削減が目的ではない

IT投資は、人員削減のためだけに行うものではありません。例えば、経理業務・販売業務・人事業務など多くの業務は月末月初といった月次と呼ばれる繁忙期があるため、どうしてもピークに合わせた人員配置になりがちです。

IT活用により業務の平準化や効率化ができれば、人員配置の見直しも可能となります。これまでは、IT投資そのもので投資対効果を求められてきました。しかしながら、会社全体の生産性向上の観点で導入を検討すべきだと思います。

3. 業務全体を見直さないと効果は小さい

例えば、「勤怠管理」の改善が課題となれば、通常は「勤怠管理」システムを導入します。

しかしながら、それでは単に一つの業務が効率化されたことにしかなりません。勤怠管理から給与計算、そして給与振り込みと業務の流れを作ることで、業務全体の効率化を進めることが必要です。最新のクラウドサービスなどはそういった仕組みが作れるようになっていきます。

これが会社全体として業務の効率化を進めていくポイントです。是非、業務全体での見直しを目指していただきたいと思ひます。

～最後に～

今、新しい事業や仕組みを考えるときにはITの活用は欠かせません。経営者の皆様も是非、ITを活用することにより、効率的で従業員が働きやすい企業を目指して頂きたいと思っています。このコラムが皆様の業務見直しのお役にたてれば幸いです。

プロフィール Profile

〈会社名〉
オフィスCFC
代表 桶屋康宏
〈経歴〉

1980年NEC（日本電気）入社
金融や製造・流通・サービスと幅広い分野のシステム構築に携わった
2017年オフィスCFCを設立し、各支援機関のコーディネーター、中小企業の複数社の顧問などを行うと共に、中小企業におけるIT活用方法について講演活動を行っている。
兵庫県中小企業団体中央会 ビジネスコーディネーター
公益財団法人京都産業21専門家、その他支援機関のコーディネーター等



桶屋 康宏

第383回

理事長往来

恐らくは平成最後の発行となる「月刊中央会」に寄稿させていただくにあたり、まずは日頃よりお世話になっております兵庫県中小企業団体中央会様に厚く御礼申し上げます。

振り返りますと当組合は平成という時代と共に駆け抜けて参りました。災害の時代・停滞の時代等、どちらかと言えばネガティブな総括をされる約30年の間、組合員様のニーズに応えるべく制度に則り様々な形で事業を展開しながら今日まで活動できました事も、偏に組合員様のご理解ご協力の賜物であり深く感謝する次第でございます。

さて、これからの新しい元号で迎える日本の将来を現状に鑑みた時、人口減少問題とそれに関する諸々の問題については多くの議論がなされ、またその対策が講じられていると思います。生産年齢人口の減少や高齢化社会問題等、日本における人手不足はいよいよ深刻な段階に来ています。経済産業省の試算では、介護に携わる人材不足について2035年に79万人に達すると発表されています。2002年から2018年までの業種別就業者数において最も増えている分野が「医療・福祉」であり16年の間で332万人増加しているにも拘らず、なお人手が足りない状態が予想されています。

また、大都市圏に人口が集中し、沖縄を除く地方の就業者数や人口の減少により二極化が進みゴーストタウン化する地域が出てくる懸念もあります。そういった問題の解決の為、例えば地方分権を強化することで各自治体の独自性を競う事が議論されたり、高齢者や女性の活用を推進する動きも活発になってきています。とりわけ、人手不足に関して言えば、数百万人単位での労働力確保の為の外国人労働者を活用する政策というものに関心が寄せられているのではないのでしょうか。

今月一日には改正入管法が施行され、外国人労働者の門戸がより広がるようになりました。しかし、年々増加している外国人労働者が今後さらに国内の人手不足解消の為その数

を増やし、依存する割合が高くなる社会となる事への不安感を拭き去る事は未だできていないのではないのでしょうか。

当組合では外国人技能実習生の共同受入を長年に亘り事業展開して参りました。また、今後は登録支援機関として在留資格「特定技能」の受入支援事業も

展開する予定ですが、外国人技能実習生受入の際、企業様からよく聞かれる質問があります。「どの国の人を入れたら良いですか。」と。A国はこんな印象で、またB国はこんな特徴がある等、世間一般で認識される見方を持つ方も多いようです。日本へ学びに来る技能実習生の中には、会社に馴染めなかったり、私生活においてトラブルを起こしたり、剩え失踪してしまう人達もいます。しかし、私共はそれらの問題の要因を国柄に因るものと本心から考える事はありません。雇用条件や待遇に関する事項、生活環境や仕事の詳細な内容等をきちんと理解してもらうことで社会人としての自覚を持つ素地を作り出せるかどうか。仕事上や生活面での悩みに向き合い相談を受け又指導をする事によって人間的な成長を促す環境に置けるかどうかといった事が大変重要な要因であると思ひます。

外国人労働者に頼らざるを得ない社会となった時、偏見の物差しで値踏みをしたり日本社会に順応してくれるかどうかという観点で強制させるのではなく、私達が所属する会社や仕事、地域や国の価値や魅力を創造したり再発見し、それらをどのように伝えていけるかを考える事が大切になってくるのではないのでしょうか。私共組合はそのような志を持ちながら今後も社会や組合員様に貢献できるよう活動していく所存でございます。



情報ベンチャー協同組合
理事長

菱川 照章

理事長の経歴

昭和26年 岡山県生まれ
会社名・役職/
情報ベンチャー協同組合 理事長
組合役員歴/
理事長 平成2年6月～現在に至る
趣味/読書

組合の概要

所在地/〒655-0852 神戸市垂水区名谷町春日手2279-1
組合員数/545社
組合員資格/農業、職別工事業、食料品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、プラスチック製品製造業、非鉄金属製造業、金属製品製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業他等
電話番号/078(796)3610 FAX/078(796)3620
出資金/2,725,000円
設立年月日/平成2年6月21日 サイト/http://www.kiv.or.jp

新型定期預金

マイハーベスト

高めの金利設定(当金庫内比較)

1年、2年、3年から期間が選べる

お預け入れは50万円から



●神戸市役所南側西入る
神戸支店
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111
☎078(391)7541

●市民会館東隣
姫路支店
〒670-0015 姫路市総社本町111
☎079(223)8431

●労働福祉会館前
尼崎支店
〒660-0096 尼崎市東灘波町5-19-8
☎06(6481)7501

2019年(平成30年度補正)「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(早期審査分)」採択結果

2019年(平成30年度補正)「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」については、平成31年2月18日(月)から5月8日(水)まで公募を行っていますが、2月23日(土)までに応募のあった案件について、地域採択審査委員会および全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、当地域事務局では以下のとおり26者を採択することといたしました。

◆1次公募第一次締切兵庫県採択案件一覧(26者)◆

受付番号	申請者名称	法人番号	事業計画名
3028110001	伊福精密株式会社	6140001015738	金属造形製品の大型部品に対応し、新しい取り組みサービスのスタート
3028110003	株式会社井澤商店	8140001044470	色彩選別機の追加導入によるくすみの高付加価値事業
3028110004	ハリマ工業株式会社	4140001076410	異種材料の接合を可能にした革新的工法の確立
3028110006	株式会社シカタ	8140001043943	特注CNC加工機導入による航空機エンジン素材の高効率加工体制構築
3028110008	株式会社ヤノ技研	4140001082615	蓄熱カプセルのレーザーマーカ導入による生産性向上
3028110010	深田鉄工株式会社	9140002002237	移動式成型機構台の施工可能数量を増強させる事業
3028110013	株式会社長澤自動車工業所	2140001069647	自動車塗装における早期の水溶性塗料対応による差別化と生産性向上
3028110014	有限会社協栄工作所	3140002035572	新電動パワステの主要部品の量産加工に向けた生産プロセスの改善
3028110015	ニュープレクス株式会社	7140001022428	新設備導入による光ファイバセンサー製品の品質と生産性の向上
3028110016	日本ノズル株式会社	7140001004351	汎用検査作業より自動化へ移行し品質及び生産性の向上
3028110017	株式会社ナカノテック	1140001050418	CNC複合旋盤の自動化による生産性向上
3028110027	株式会社岡本精工	9140001096172	自動芯出振止付半NC旋盤による長尺旋削技術の確立と生産性向上
3028110029	山陽盃酒造株式会社	8140001039025	江戸創業の老舗酒造会社の火災半焼から再建プロジェクト
3028110036	株式会社新ナンポー化学工業所	5140001049200	海外生産の国内回帰を促す性能と低コストを両立した分電盤用部品の試作開発
3028110043	株式会社サキノ精機	4140001034896	業界初の1回裁断で完了する大手コンビニ向けパン裁断機の開発
3028110046	若男水産株式会社	7140001086282	新規販路開拓を目指した「淡路島サクラマス」等の干物の開発
3028110047	株式会社ウインブルヤマグチ	4140001074892	溶接ロボットシステムの導入による生産効率の改善と品質の向上
3028110048	有限会社村上ポーター	7140002051764	産廃を宝の山に変える、新発酵法の開発と実用化
3028110049	iCOM技研株式会社	9140001077172	制御盤の自動配線システム導入による生産性向上
3028110055	株式会社山本電機製作所	5140001018031	超微細積層技術を用いた高精度ダイヤフラムの量産化
3028110058	株式会社タイセイ	3140001016359	EVA製品プレス成形工程の自動制御化等によるボトルネックの解消
3028110059	有限会社辨天堂	7140002069336	仕上げ工程の自動化、および保存能力の増強による生産性の向上
3028110062	株式会社丸十	7140001043622	搬送用機器部品加工の諸工程を半自動化するフレキシブル生産体制の構築
3028110066	有限会社安原産業	4140002054258	多様な働き方と生産性向上を実現する製造工程の自動化計画
3028110068	株式会社吉田製作所	3140001070711	材料切断機導入による金型生産効率の向上
3028110070	株式会社城洋	5140001059430	複合旋盤導入による射出成形部品の生産性向上及び、新製品の開発スタート

詳しくはこちらまで<https://www.chuokai.com/20190322170024.html>

お問合せ：兵庫県地域事務局
兵庫県中小企業団体中央会 ものづくり支援室 TEL 078-351-6215



兵庫県
Hyogo Prefecture

「ひょうごオンリーワン企業」及び「オンリーワンを目指す企業」の募集

兵庫県では、優れた技術や製品を有し、オンリーワンを目指している中小企業を対象に、「販路開拓」「製品開発・改良」「人材育成・確保」の新たな取組みを支援します。

【補助対象】 優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価、シェアを得ている中小企業

【募集期間】 2019年3月19日(火)～5月24日(金)

【応募要件等】 次の要件をすべて満たす企業

1. 原則として中小企業基本法第2条第1項の中小企業者であること。
2. 県内に本社又は主力工場・研究所を有すること。
3. オンリーワン企業を目指すために必要な技術・製品等を有していること。
4. 過去に「ひょうごオンリーワン企業」及び「オンリーワンを目指す企業」への認定(選定)実績が無いこと。

【補助内容】

○補助対象経費：オンリーワン企業を目指して新たに取組む販路開拓、製品開発・改良、人材確保・育成に要する経費

○補助件数：10件

○補助率：2分の1以内(上限100万円)

◆詳細サイト：<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr02/onlyone.html>

◆ひょうごオンリーワン企業(Hyogo "Only-one" Companies)紹介ページ

https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr02/onlyone_k.html



ひょうごオンリーワン企業

検索

【問い合わせ先】 兵庫県産業労働部政策労働局産業政策課 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10-1
TEL:078-362-3342 FAX:078-362-3915 E-mail:sangyoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

成長産業 先端技術の結集 西日本最大級の産業総合展示会

西日本最大級の産業総合展示会

国際フロンティア産業メッセ2019

THE INTERNATIONAL INDUSTRIAL FAIR 2019 KOBE

日時 9/5(木)・6(金) 10:00～17:00

場所 神戸国際展示場 1・2号館 神戸ポートアイランド

成長し続けるメッセ

2018年：
512社・団体
/568小間

来場者数：約3万人

過去最大級！

西日本最大級の産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2019 開催・出展者募集」のご案内をします。

●開催日時：2019年9月5日(木)・6日(金) 10:00～17:00

●場 所：神戸国際展示場1号館2号館(神戸ポートアイランド)

●募集締切：2019年5月17日(金)

●出展に関すること(問い合わせ先)：

日刊工業新聞社 大阪支社 イベントグループ「国際フロンティア産業メッセ2019」事務局
〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16 TEL06-6946-3384 FAX06-6946-3389

◆サイト：<https://www.kobemesse.com/>

国際フロンティア産業メッセ2019

検索



信用保証のご案内

キャンペーン
継続実施中！



詳しくはHPを
ご覧ください。

- 創業支援 「創業関連保証」「創業等関連保証」をご利用される方の保証料率を40%割引!!!
- チャレンジ支援 上記のうち、女性、若者、シニアの方は保証料率を50%割引!!!
- 地域活力向上支援 当協会の保証商品「ふるさと」をご利用される場合、保証料率を平均25%割引!!!
- 地域活性化支援 ①当協会の保証付融資の残高がない方が「スタートライン」を利用される場合、保証料率を平均20%割引!!!
②当協会の保証付融資の残高がない方が「スタートラインS」を利用される場合、スピーディな審査で対応!!!
- 新事業展開支援 法に基づき事業計画の認定を受けた方が各種特例保証をご利用される場合、保証料率を約15%割引!!!
- NPO法人支援 NPO法人の皆様の事業展開を支援!!!



兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

〒651-0195
神戸市中央区浪花町62番地の1
TEL.078-393-3900(代表)